

新任教員紹介



医療薬学講座
講師
和田 翔

2024年8月より医療薬学講座講師に就任しました和田翔です。前職は石川県にあるドラッグストアにて調剤・OTC医薬品販売に従事していました。

前職在職中に、新型コロナウイルス感染という未曾有の感染症が流行し、確かな情報がない中で患者や地域住民からの問い合わせ、抗原検

査及びPCR検査に対応しました。その状況の中で、薬剤師として、エビデンスを検索し、新型コロナウイルスの感染予防・対策に貢献などエビデンスに基づいた適切な情報を提供することの大切さを身をもって体験しました。これらの体験をもとに、地域住民に最も近い医療従事者として地域の医療及び公衆衛生に貢献できるドラッグストアや薬局で活躍する薬剤師の育成に取り組んで行きたいと思います。

教育の場で働くのは初めてで、戸惑いもありますが、学生時代に夢見た職場です。尊敬される師となれるよう精進したいと思いますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

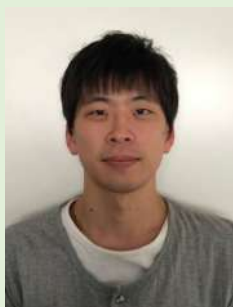


薬品分析学講座
助教
鈴木 瑠理子

この度、2024年4月1日付で薬品分析学講座へ助教として着任いたしました鈴木 瑠理子（すずき るりこ）と申します。

2017年に本学薬学部を卒業し、薬剤師免許を取得しました。その後、名古屋市立大学大学院

薬学研究科博士課程へ進学し、2021年3月に修了、同年4月より名古屋市立大学大学院薬学研究科にて3年間助教として務めた後、本学に着任させていただくことになりました。本学薬学部4年生のときに薬品分析学講座に配属され、アレルギーに興味をもち、新たなアレルギー治療薬を目指しこれまで研究を行ってまいりました。教員としてはまだまだ未熟で、ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、研究・教育ともに精一杯頑張りたいと思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



薬用資源学講座
助教
溝口 智輝

令和 6 年 4 月より薬用資源学講座に助教として着任しました、溝口智輝と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

岐阜薬科大学の 6 年制課程を卒業後、同大学大学院で 1 年間研究に励んでおりましたが、縁あって本年度より本学に参りました。専門は天

然物化学で、植物を中心に天然成分の探索および構造解析を行っております。学部生時代に、生薬学研究室に配属され、植物に秘められた化合物を見出す天然物化学に魅了され、以後、研究に邁進してきました。

薬用資源学講座では、自ら見出した化合物を疾患治療や予防などに応用することも目指した研究を行いたいと思います。何か興味深い植物を知っておられる方、街中で見かけられた方はお気軽に連絡いただけますと幸いです。薬学教員として、薬学教育および研究活動に真摯に取り組んでいきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



生体有機化学講座
助教
坂本 京花

この度、2024 年 5 月 1 日付生体有機化学講座に着任いたしました、坂本京花と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は 2022 年 3 月に修士(薬科学)を取得し、その後博士課程 2 年までを東京大学大学院薬学系研究科にて過ごしました。現在は東京大学

の社会人博士課程で学位の取得を目指しつつ、愛知学院大学の助教をさせていただいております。

専門は有機化学で、学部生から大学院生の時には、第 14 族元素をはじめとする典型元素導入反応の開発をテーマに研究に励んでいました。現在は π 共役系機能性色素の開発に取り組んでおります。

まだまだ至らぬところも多くご迷惑をおかけすることも多いかと思いますが、教育と研究活動に精一杯取り組む所存です。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。